

アーモスト大学派遣留学生報告書

下記の項目について報告をお願い致します。

記入日：21日6月

氏名：Atikah Adzhar

同志社大学での所属（学部・研究科・専攻）：グローバル地域文化学部ヨーロッパ専攻

現在の学期：2020年卒業生人類学部

○学期スケジュール（試験、休暇、イベントなど大まかなスケジュール）：

（記入例）

2020年1月27日：授業開始

2020年3月14日～4月6日：中間休暇

2020年3月～4月：中間試験

2020年5月1日：授業終了

2020年5月11日～5月15日：期末試験

2020年5月15日：冬期休暇

○週間スケジュール（各曜日の授業・履修科目・時間割）、課外活動、休日の過ごし方等を記入してください。

2020年春学期。必須4科目。必須科目完了なので自由科目。

- Lu Xun and Modern China（中国文学）
- Frontier Chinese History（中国史）
- Last Russian Revolution（ロシア史）
- Religion and Politics（社会学）

月：(社会学) 14:30～15:50

火：(ロシア史) 08:30～09:50、(中国文学) 11:30～12:50

水：(社会学) 14:30～15:50

木：(ロシア史) 8:30～9:50、(中国文学) 11:30～12:50、(中国史) 14:30～17:15

金：(ボランティア活動) 12:00～17:00

土：(大学ツアーガイドバイト) 12:00～14:00、(夜中スナック・大学で宴会) 21:00～

日：予習

【授業について】

・授業の登録方法について

2学期目から授業の事前登録が可能が、新学期の頭にも登録可能。導入授業や学部必須授業はよく登録オーバーなのでその場合は事前授業登録がおすすめ。新学期の最初2週間は授業すべて出席放題なので、事前授業登録以外の授業にも出席できるが、授業が多ければ多くほど、宿題も重なる（笑）私の場合は、事前授業登録は毎回もしておくが、実際に出席したら授業選択が必ず変わるので、この2週間は細かくスケジュールしておく。

アーモスト大学派遣留学生報告書

・1学期の履修単位（科目）（下限・上限・推奨）

同志社の転入生は2年しか通わないので、必ず每学期フルの4授業イコール16単位をとらなければならない。必須科目は学部とアドバイザーによる。1つの学期に5授業も登録可能が、おすすめはしない（笑）2学期目からは5 College Consortium の他の4つ大学の授業登録も自由が、アモースト大学が認めない科目あるいは単位が不十分授業も多いし、通学は自分で予定しないといけないし、事前授業登録あるいは開始・休暇期間の授業もあるので登録する前に必ず注意深く計画たてないと。私の場合は、UMass Amherst でフィールドワークの人類学授業があったので、それを登録して単位問題なく取れた。アモースト大学は人口的に小さいので大きい施設が必要な授業なら他大学の方にある可能性が高い。

・学習量・授業の形式・レベル・生成評価方法などについて

5 College Consortium の中でアモースト大学は最も難しくて宿題量が高い大学に違いない（笑）文科系の授業は週2回x100分あるいは週1回200分。すべてゼミ系なので予習しておいて授業ではずっとディスカッション。授業によると、フィールドワークか見学も可能。ほとんどの授業は中間試験で5枚~10枚ぐらいのペーパーで、期末試験は10枚~20枚ぐらいのペーパー。美術と理科系はラボなどのコマもあるので、授業時間が週間にもっと頻繁で、もっと長い。教授全員はオフィス・アワーという教授と何についても自由に相談できる時間があるので、できるだけ会いに行けばいいと思う。試験延長などは教授によるが、多くの教授は事前に連絡すれば許してあげる。

・その他、注意点、アドバイスなど

アモースト大学の教授とスタッフは優しく、大学生個人に興味があるので交流すればいいと思う。私の場合は、教授の家に招待しひてもらったこと3, 4回もあるのでとても楽しい（笑）アモースト大学に通う大学生の過半数はお金持ちの白人アスリートなので交流するのは初めて難しかったが、それ以外に面白い人も多し、教授とスタッフたちも、他の大学の人も多くいるので、やがてなんとかなる（笑）

【大学の環境、施設について】

・図書館の開館時間、学習機器、無料で使えるジム、情報環境（パソコン・プリンタ・スキャナ・インターネット・WiFiなど）

図書館は試験期間中朝1時まで。ジム、プール、寮内ランドリー、ピアノは使用無料。食堂は無料で無回数出入りが可能：毎日は朝早いから午後7、8時まで開業。Wifiは寮内と校内で設立されておりで無料。パソコンと携帯は必要になれば無料貸し出しができる。プリンターは有料で校内にしかない。校内でいくつかの有料カフェがある。午後の8、9時になると食堂もダウンタウンの店やコンビニも閉まる。深夜になると校内の Schwemm という有料カフェやダウンタウンのバーやピザ店しか開いていない（笑）マサチューセッツ州ではアルコール禁止が結構厳しいので21歳以上の人はバーか酒店までパスポートか英語IDを持つべき。

アーモスト大学派遣留学生報告書

・大学構内・大学周辺の治安状況について

アマーフト都市は小さくて、商店街は短くて1つしかない(笑)だけど、ダウスタウンはアマーフト大学のすぐそばなので楽で歩ける。アマーフト大学の中でPVTAという5つの大学、Hapmshire MallとNorthamptonという町を結ぶ市バスは夕方まで走る。学期中は無回数で無料。UMass Amherstはバスで10分、Hampshire Collegeはバスで15分、Mount Holyoke Collegeは20分、Hampshire Mallは25分、Smith College/Northamptonは40分。バスは書く20分走って回る。Hampshire Mallでターゲットやウォルマートという総合スーパー、映画館、ボーリング場、フードコートなどがある。Northamptonはアマーフトよりもちょっと大きい町で、色々な本屋、レストラン、雑貨店などがある。アマーフト都市からHampshire MallやNorthamptonまでのトラベルが結構あるのでUberやLyftは有料であるが深夜でも可能。

アマーフト大学の前にはPeter Panという長距離有料バス会社のバス停がある。Peter Panでボストンやボストン空港は2時間で30ドル、ニューヨークのPort Authorityは4.5時間で40ドル、フィラデルフィアは7時間で50ドル、ワシントンDCやボルチモアは8時間で60ドル。アプリで予約できる。結構頻繁でトイレ付であるが、ボストン以外は乗り換えが必要である。休暇期間中にアマーフト大学はボストンやニューヨークまでの無料シャトルも準備しておくが、関が少なくて、早くなくなる。

○近況、その他注意事項、アドバイスなどあれば報告してください。

2020年の春学期の途中アメリカでコロナウイルスが汎発した(笑) 当時に結構トラウマのことだった。3月休暇期間の1週間前に、休暇中に旅行する人が大学に帰ってこないように、アマーフト大学は急にシャットダウンした。シャットダウン通知後の5日間以内、帰れる大学生を帰らせた。よかったことに、アマーフト大学はかなりお金持ちの大学なので帰るビンやものの郵送はすべて払ってもらった。ほとんど全員のスタッフや教授がキャンパスからいなくなって、90%の大学生がいなくなった。あのときに、2年ぶりに知り合ったアメリカ人の友達と泣きながら分かれた。帰れない留学生やアメリカ人は消毒完了の寮に移動して、食べ物は弁当の形でもらって寮で食べるようになった。授業はズームというビデオアプリで続けたが、時差やストレスや楽に相談できないせいでだいぶつまらなくなった。ほとんどの教授は緩くなって、試験量を減らして、成績を上げてもらった。私の場合は、期末試験期間までにアマーフト大学にいたが、その後はすぐ払ってくれたビンでマレーシアに帰った。夏休暇中にアマーフト大学でまだ1, 2, 3年生が残って、わずかの外国人卒業生もいる。コロナウイルスのせいで、2020年の秋学期や2021年の春学期はどうなるか、だれも知らない。

アーモスト大学派遣留学生報告書

下記の項目について報告をお願い致します。

記入日：25日9月2019年

氏名：アティカ・ビンティ・アザハ (Atikah Binti Adzhar)

同志社大学での所属(学部・研究科・専攻)：グローバル地域文化学部ヨーロッパ専攻

現在の学期：アーモスト大学人類学部4年生

○秋学期スケジュール

2019年09月03日：秋学期授業開始

2019年10月12日～10月16日：中間休暇

授業による：中間試験

2019年11月23日～11月28日：サンクスギビング休暇

2019年12月11日：授業終了

2019年12月16日～12月20日：期末試験

2019年12月21日～2019年01月26日：冬期休暇

○週間スケジュール

月：Beginning the Bible (11:00-11:50)、Discourses on Toil (12:30-13:50)、Forensic Anthropology (UMass で) (14:30-15:45) Forensic Anthropology Lab (UMass で) (16:00-18:00)

火：インターン(09:00-13:00)、Law, Sex, and Family in the Wider Mediterranean (14:30-15:50)、Zumba (16:15-17:15)

水：Beginning the Bible (11:00-11:50)、Discourses on Toil (12:30-13:50)、Forensic Anthropology (UMass で) (14:30-15:45)

木：Law, Sex, and Family in the Wider Mediterranean (14:30-15:50)

金：Beginning the Bible (11:00-11:50)、インターン(12:30-17:00)

土：アーモスト大学ツアー・ガイド(校内バイト)(11:00-12:00)(13:00-14:00)

日：リラックス、寮全員の交流時間、予習

【授業について】

3年生として入学すると、最初の学期の間にもう学部・メジャー決めなければならない。人類学に惹かれて、学部長と相談し、人類学部に決め、アンソロポロジー・メジャーとした。アドバイザー教授は人類学部の教授に変更して、毎学期のたびに登録できる前にアドバイザー教授と相談しなければならなかった。自分が受講したかった科目を登録できたが、アドバイザーと相談時間が設定されると、卒業するために必要な科目・単位の相談ができるので役に立った。卒業に必要な科目・単位は学部とアドバイザー教授による。転入生として必ず各学期上限の4科目登録しなければならなくて、学期中留学は認められない。各学期の最初の2週間は「ショッピング・ウィーク」があるので、その間にいくつかの科目を出席できるので登録する前に試せる。論文が山ほど多く

アーモスト大学派遣留学生報告書

て、ライティング・センターなどがあるので英語ネイティブ・スピードではないからと言って論文がうまくない言い訳なんてならない。授業レベルは一応書かれてあるけど、結局先生のペースによるもの。

【大学の環境、施設について】

校内すべては徒歩可能。ニューヨークまで片道バスで4時間、約50ドル。ボストンは片道2時間、約40ドル。町自体は小さくて、一つの(高い)コンビニといくつかのレストラン以外に何もない。都市バスで5 Colleges と小さいショッピング・モールとノースハンプトン町までは無料。校内では深夜までの大きい図書館、朝から夕方まで無数回入場の食堂(味はまあまあ)、大学主催のイベント(コンサート、ゲスト・スピーカーなど)がある。5 Colleges の他に4つの大学のイベントや授業にも無料で主席できる。転入生のための寮はやや遠いが静か。Wifiは校内寮内どこでもある。選択機は各寮にあって無料。印刷機は図書館などにあって無料。電話番号や携帯ネットは自分で買う(私はMint Mobile)。外国人留学生はアメリカの移民法律に沿って、校内バイトしかできない。

○近況、その他注意事項、アドバイスなどあれば報告してください。

小さい町なのでナイトライフなどに期待しない。アーモスト大学の学力レベルはすごく高いので勉強嫌いな人は遠慮。教授は頭よくてやさしい。スタッフもアメリカ人なりに温かい。学生は賢い子は多いけど、ちょっとむかつくところもある。論文、宿題が数えきれない多くて、圧力も高くて、休み以外には旅行なんて無理。アメリカ人、あるいは大学の人はあまりにソーシャルで、グループで移動するので独りぼっちの人は大変。アメリカ若者はとても飲んでパーティーに参加するのが好きなので、アルコールあんまり飲まないか、パーティーがあんまり好きじゃない人は、友達作りは最初ちょっとむずかしい。アメリカにでもみんなに知られている大学でもないが、よく知っている人の間ではハーバード大学な並みに名門。